

日本の就職活動について 知ってほしい事・大事な事

城西国際大学
千葉東金キャンパス
キャリア形成・就職課(就職センター)
F棟1階
電話:0475-55-8888

2026.4更新

日本の就職活動で 知ってほしい事・大事な事

1. 日本の就職活動のスケジュールやルールについて理解しよう。
2. 日本の就職活動について、どこから情報を得たらよいか。
3. 日本語能力について、日本の会社での入社試験や働く上で求められるビジネススキル・働き方について知ろう。
4. 日本の企業が留学生に求めていることを理解しよう
就職活動に必要な準備・心構えについて知ろう。
5. 就職するためのビザ、卒業後に就職活動をするためのビザについて理解しよう。



1. 日本の就職活動のスケジュールやルールについて理解しよう。

- ①日本の大学生は、**3月に一斉に卒業し、4月1日に一斉に就職**します。(近年は、通年採用が少しずつ増えていますが、主流は一斉就職とご理解ください。)
- ②4月1日に働き始めるためには、**在学中に就職先を探し、採用試験や面接を受け、企業からの内定を取る必要があります。**
- ③**就職活動は、正式には3年生・大学院1年生の終わりの3月1日、つまり、卒業の13ヶ月前から始まります。**これは、現在、政府が指導しているルールで、日本全体の大学生の就職活動のスケジュールの基本です。



でも、**実際には卒業の18ヶ月前からインターンシップ等の就職活動が始まります**。4月に3年生、大学院1年生として来日したら、**すぐ就職活動**、ということに驚く方もいるでしょう。



④大手の**就職活動Website**(マイナビ、リクナビ、キャリアス等)は、大きな影響力を持つメディアで、大企業・中規模企業の多くがこれらを採用活動に利用しています。就職活動の仕方、インターンシップ、合同就職説明会、求人情報、企業への応募まで一貫したサービスを提供しています。学生は就職活動Websiteを使いこなす必要があります。

⑤4年制大学の学生は、「**総合職**」に応募することを期待されます。「総合職」として採用されると企業内の部署、支店を異動しながら会社全体のビジネスについて学び、将来は管理職になっていきます。大きな企業になるほど、新卒者を「営業」「経理」などの特定のポストで募集しない傾向があります。「技術職」や「専門職」は、総合職に含まれません。

※「総合職」採用についてはP.12で詳しく記載しています。

日本での就職活動スケジュール

		3月卒業者					8月卒業者		
卒業の前年	4月				卒業の前年	4月			
	5月					5月			
	6月	インターンシップ申込開始	就職支援会社のWEBSITEから申込			6月	左と同じ活動	左と同じ活動	
	7月	夏のインターンシップ参加	複数の企業のインターンシップに参加			7月			
	8月		業界・企業研究			8月			
	9月		自己分析			9月			
	10月		企業に対するマナー学習			10月			
	11月					11月			
	12月	冬のインターンシップ参加				12月			
	1月					1月			
	2月					2月			
	3月	企業の採用活動開始	合同就職説明会・企業個別説明会			3月			
卒業年	4月		エントリーシート提出		卒業年	4月			
	5月		適性検査・筆記試験			5月			
	6月	内定が出始める	グループ面接・グループディスカッション			6月			
	7月		個人面接(2回くらい)			7月	内定 就労ビザ申請		
	8月		↓			8月	卒業 ↓	卒業前に未内定	
	9月		内定			9月	①すぐに就職	就活用のビザ取得	
	10月					10月	内定待機ビザ申請	6ヶ月在留・就活可能	
	11月					11月			
	12月		できればこの時期まで内定を取りましょう			12月			
	1月		就労ビザ申請			1月	就労ビザ申請		
	2月					2月			
	3月	卒業		卒業前に未内定		3月	卒業 ↓		
4月		就職	就活用のビザ取得	4月	②4月に就職				
			6ヶ月在留・就活可能						

2.日本の就職活動について、どこから情報を得たらよいか。

①留学生のためのジョブマッチング会社の会員になり、積極的に情報を集め、利用しましょう。 **Connect Job Japan**、**Asia Link**、**Global Leaders**、**NINJA**などのWebサイトが有名です。留学生のための求人紹介、ジョブフェア開催、履歴書の書き方指導、面接練習などのサポートをしています。日本人学生は利用できないWebsiteですから優位性があります。



②ほとんどの日本人学生が会員となり利用するのは、**マイナビ**、**リクナビ**、**キャリアス**などの大手就職活動Webサイトです。日本人のための就職siteですが、情報量の多さが魅力で、留学生も利用しています。

 **マイナビ 2027**

 **リクナビ**

 **キャリアス 就活**
[career+]

前ページ②のWebsiteを利用する際に気を付けなくてはいけないこと

Q:「マイナビ2027」は、誰が使うWebsiteでしょうか？

A:2027年3月卒業、4月に就職予定の方。

または、2026年8月卒業の方が、卒業後にも就職活動を続け、2027年4月に就職したい場合。

2027年3月卒業予定の方が、「マイナビ2028」の会員になりインターンシップに参加している、というケースがあります。これでは決して内定をもらうことはできません。(日本では、基本的に、4年生・大学院2年生になったらインターンシップに参加することはありません。)入口を間違えて時間をムダにしないようにしましょう。

②のWebsiteの会員になる前に、自分は何年何月に卒業するのか確認を！

①の留学生用Websiteであっても、何年何月卒業者のためのイベント・

求人なのか、必ず確認しましょう。

僕は2026.8卒業だ。それでは、マイナビ2027の会員になればいいんだね。会員登録するのは2025.6だね。2026.8に卒業後、2027.3まで就職活動を続けよう。卒業したらすぐに就職したいけど、新卒者を9月に採用する会社は多くないみたいだなあ。



③ハローワークを利用しましょう。

ハローワークは国の厚生労働省の職業紹介機関です。全都道府県にあり、日本国内に住む人なら誰でも利用できます。ハローワークの求人は、主に中小企業のもので、全国のハローワークが、同じ情報を提供しているため、例えば、千葉県のハローワークを通して北海道の仕事に応募することもできます。

ハローワークインターネットサービスを使って、求人検索をすることができますが、相談したり、企業との面接のための紹介状をもらうためには、必ずハローワーク事務所に行く必要があります。



特に、東京四谷には外国人のためのハローワーク、「**東京外国人雇用サービスセンター**」があります。外国語を話す職員がおり、外国人の仕事探しを支援しています。また、留学生のための就職面接会等も実施しています。(東京都新宿区四谷1丁目6番1号コモレ四谷 四谷タワー 13階 TEL 03-5361-8722)

ハローワークの求人は、卒業前年の6月(例・2027.3卒業の方は、2026.6)に紹介が始まります。

④ JIUの就職センターを利用しましょう。

スタッフが、このパンフレットに記載の内容を、もっと詳しく説明します。もちろん、その他の情報・サポートも提供しています。

個別のサポート

進路・就職相談

履歴書の書き方指導、面接練習

就労ビザについての情報提供

日本のビジネスマナー指導

留学生全体へのサポート

就職ガイダンス、セミナーの実施

学内就職説明会・面接会の実施

学外の就職イベントについての情報発信

求人情報の発信



お気軽に お問い合わせ
合わせください！

最後のページに連絡先
が書いてあります。

3. 日本語能力について、日本の会社での入社試験や働く上で求められるビジネススキル・働き方について知ろう。

①まず、**履歴書は基本的に日本語で書かなくてはなりません。** 学歴だけでなく、志望動機、自己PR、学生時代に力を入れたこと、などを書く必要があります。筆記試験、SPIなどの**適性検査、小論文、面接なども、全て日本語です。** 早めに準備し、キャリア形成・就職センターの職員と一緒に履歴書や小論文を書いたり、面接の練習をしましょう。



②日本の企業では、社内および顧客とのコミュニケーションは日本語で行います(外資系企業は別です)。そのため、敬語など**ビジネスレベルの日本語**を身に付けている必要があります。**日本語能力試験のN1またはN2**を応募条件にしている企業が多いです。

③ **インターンシップ**に参加しましょう。**3年生・大学院1年生の夏休み～3月**に正式に企業の採用活動が始まるまでの期間が参加できる期間です。マイナビなどの就職サイトから参加申込ができます。他国のインターンシップと違い、日本のインターンシップは短期間です。会社説明会や見学のような内容を1～5日間ほどで行います。1日のものはオープンカンパニーと呼ばれます。短い期間でも、企業に自分を売り込む貴重な機会です。有名企業のインターンシップには、多くの学生が殺到し、参加できないこともありますので、早く申し込みましょう。グループディスカッションやワークを行う企業も多く、それを通して業界や企業の文化や社員に求めていることを理解することができます。

④ 基本的な **日本でのビジネスマナー**を覚えましょう
(日本語での電話のかけ方、ビジネスレターの書き方など)。服装、化粧、髪型などが、日本での就職活動にふさわしいかチェックしましょう。



⑤「総合職」「正社員」という日本の働き方について理解しましょう。

正社員(終身雇用)	総合職	専門技術職	転勤 ある	健康保険 ある	ボーナス ある	就労ビザ 出る
契約社員(有期雇用)	営業職、一般事務職、販売職	専門技術職	転勤 ない	健康保険 ある	ボーナス ある 総合職より少ない	就労ビザ 出る
派遣社員(有期雇用)	一般事務職、販売職	専門技術職	転勤 ない	健康保険 仕事や時間数に よりある	ボーナス ない	就労ビザ 仕事や時間数に より出る
アルバイト(正式な雇用ではない) 他の在留資格を持つ人の「資格外活動」として 28h/週まで働ける			転勤 ない	健康保険 なし	ボーナス ない	就労ビザ 出ない

文系大学の新卒者は総合職採用を目指すのが一般的です。P.4でも説明した通り、総合職は、**管理職候補**です。**転属・転勤**があります。それにより、企業の中でいろいろな仕事を覚えることができます。基本的には終身雇用で、契約期間を気にせずずっと**長く働くことができ**、また、**賞与**や**退職金**ももらうことができる地位です。

スキルや経験がない新卒者を、長期間かけて、その企業独自のビジネスのやり方を熟知し、忠誠心ある**メンバー**として育成するのが「総合職採用」です。日本の「**メンバーシップ型雇用**」というビジネス文化の根幹と言えます。ですから、学生が今現在持っているスキルや資格より、「**ポテンシャル**」が重視されると言えます。

一方、他国では、営業、経理など**特定の仕事・ポスト**に対して人を募集する「**ジョブ型雇用**」が多いです。日本でも転職者はスキルがあるので、特定の仕事で採用され、正社員になることができます。

卒業してからでも就職活動はできますが、**スキルがない人が正社員・総合職採用されるチャンスは在学中だけなのです。**

4.日本の企業が留学生に求めていることを理解しよう 就職活動に必要な準備・心構えについて知ろう。

企業が留学生に求めること

- ・ 人柄・コミュニケーション能力
- ・ ビジネスレベルの日本語能力を持っていること。
- ・ チームワークを大切にすること。
- ・ 自分が応募した会社の産業や仕事内容、
また会社で自分がやりたいことを知っていること。
- ・ 長く働き、会社の仕事を学んでいくこと。
- ・ ポテンシャル(語学や母国の情報、海外顧客の習慣やニーズなど)



留学生が仕事に望んでいること

- ・ 世界的に有名な企業で働くこと。
- ・ 母国より高い給料
- ・ 会社や仕事についてよくわからないがとにかく採用してほしい。
- ・ 日本で2~3年の就労経験を積み、その経験を元に母国でもっといい仕事を得ること。



ミスマッチをなくすため留学生がすべきこと

①企業や業界の研究をしましょう。

(企業説明会に行く、企業のWebsiteを調べる、企業が店舗を持っている場合は行ってみる、ライバル企業について調べる、企業の製品を使ってみるなど。就職したい企業が新入社員に何を求めているかを知ることが大切です。)



②あなた自身のことを知らしましょう。

(強み、改善すべき点。自分が勉強したこと。人生で一番頑張ったこと。保有している資格・免許。これらのことを活かして、どう企業に貢献できるか。)



外国語が話せること、4年生大学・大学院を卒業していること、だけでは企業があなたを採用したいという理由にはなりません。専攻したことや、あなたの母国との関係性が、採用のカギとなります。

志望動機の例

①私はベトナム人です。御社はベトナムにも支店があり、国際的なビジネスをしているので、私のベトナム語・日本語能力を活かして、働きたいと思い志望しました。

②貴社は、アクリル樹脂 (acrylic resin) 製品において、世界でもシェアが高いニッチグローバル企業です。私の母国ベトナムにも支店を持ち、将来はベトナム支店での勤務も可能と聞き、大きなチャンスだと思い志望しました。アクリル樹脂はガラスより透明で加工しやすく多くのディスプレイに使われます。他の素材よりリサイクルしやすく環境に良い素材です。アジア圏の経済が発展していますが環境破壊をしないことも求められますので、貴社製品をさらにアジア圏に広め、人々の豊かな暮らしに貢献したいと思います。私はチャレンジ精神が旺盛な性格です。貴社では営業、品質管理、経営企画まで、幅広い職種にチャレンジできるので、早くベトナムで管理職になるだけの能力を身に付けられると考えます。

どちらが、企業と自分を知っている人の志望動機なのか、わかりますね。企業が求めているのは、このような人材です。

5. 就職するためのビザ、卒業後に就職活動をするためのビザについて理解しよう。

就職するためのビザ = 「就労ビザ」 いくつか種類があります。

①「技術・人文知識・国際業務」ビザ

日本で就職する外国人の多くはこのビザを取得します。

- ・**技術** → 理系の技術を使う仕事(ITプログラミング、機械、土木、ゲーム開発、等)をする人。
- ・**人文知識** → 国際ビジネスにおける、マーケティング、経理、コンサルティング、広報、営業等の仕事をする人。
- ・**国際業務** → 外国人としての言語、文化、考え方を使う仕事(翻訳、通訳、航空会社の旅客業務、デザイナー、免税店の販売、等)をする人。



★大切なポイント

理系の専攻をした人が「専門職」として働くときに「技術」ビザが発給される。

文系の選考をした人が「総合職」として就職するなら、「人文知識」か「国際業務」のビザ

にふさわしい事業を行っている企業を選ぶ必要があります。大切なポイントは、「新卒の留学生を前向きな理由を持って採用している」とことです。そういう会社はきちんとビザを用意してくれます。

「留学生も応募可」という求人もOKですが、企業側がビザについて詳しくなく、人手が欲しいだけで言っていることもあります。「何のビザで働けるのか」企業に確認するといいでしょ。

「技術・人文知識・国際業務」ビザは、大学で専攻したことと関係がある仕事か、母国の言語や文化に関係がある仕事に就く場合にしかもらうことができません。ということは、そうではない仕事に応募しても、企業は内定を出しません。

JIUの留学生で、ITプログラマーに応募して、不採用、という人がしばしば見受けられます。JIUで専攻していない分野の仕事であるため落ちてしまうのです。(JIUは文系大学のため) ただし、ここ近年文系の学生にもSEやプログラマーとして内定を出す企業も出てきています。仕事内容に営業などの兼務を加えて、「国際業務」としてビザを出しているケースもあります。まずは応募する時に文系の留学生でもビザが出るか必ず確認しましょう！

②特定活動ビザ(本邦大学卒業生) 日本の大学・大学院を卒業した人、という意味

※このビザは「46号ビザ」と呼ばれています。

高い日本語能力、日本での留学生としての経験、日本の大学で身に付けたスキルや知識を使って、幅広く色々な仕事をする人のためのビザです。「技術・人文知識・国際業務」ビザでは認められない、「全般的業務」ができます。「全般的業務」は、小売、外食、宿泊などの業界での接客、工場での製造、介護なども含みます。

例えば、ホテルの仕事では、このビザを持っている人は、レストランでの接客、ウェディング、客室の掃除、営業など全般的に働けますが、「技術・人文知識・国際業務」ビザでは、フロントデスクでしか働けません。

外国人社員・外国人技能実習生の管理なども、46号ビザで働く人が期待される仕事です。

★大切なポイント

このビザを申請するためには、**JLPT の N1 または BJT 480点以上**を取る必要があります。



③特定技能1号

16の産業分野の仕事に限定。

①介護 ②ビルクリーニング

③飲食料品製造業 ④建設 ⑤造船・船用 ⑥自動車整備

⑦航空(グランドハンドリング) ⑧宿泊 ⑨農業 ⑩漁業 ⑪製造業 ⑫外食業

⑬自動車運送 ⑭林業 ⑮鉄道 ⑯木材産業

ビザがもらえる条件

18歳以上の健康な人

JLPT N4 以上 合格者

技能評価試験(産業別) 合格者

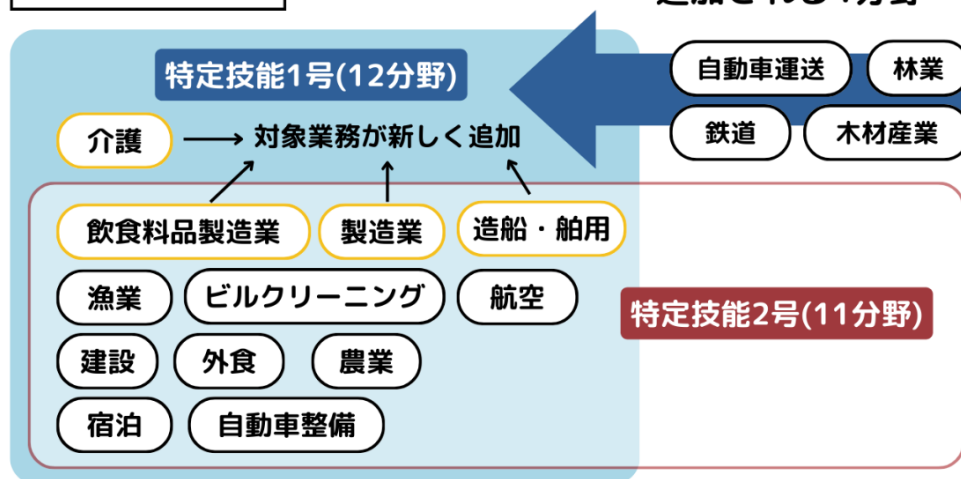
大学を卒業していなくてもよい
大学で専攻した内容と関係ない仕事でもよい

日本で働けるのは 最長5年間
家族と暮らすことはできない
体を動かす仕事
特定技能所属機関という紹介会社を通して就職しなければならない



特定技能の現状

追加される4分野



卒業後に就職活動をするためのビザ = 特定活動ビザ(就職活動)

- ①多くの場合、3月卒業の留学生は6月頃、8月卒業の留学生は11月頃まで、留学ビザの在留期間が残っていることが多いです。しかし、その期間は、帰国準備や他の在留資格に変更するための期間です。
原則、卒業後はすぐに帰国しなければいけません。
- ②卒業後も、卒業前にしていた就職活動を継続したい留学生は、「特定活動ビザ(就職活動)」(6ヶ月)を申請することができます。JIUは出入国在留管理局に提出する推薦状を発行します。
- ③しかし、在学中に積極的に就職活動をしていなかった留学生は、「特定活動ビザ」を申請することはできません。
- ④つまり、卒業後に就職活動を始めることはできません。

- ⑤「積極的に就職活動をしていた」ということの意味は、実際にいくつかの企業に応募し、採用試験や面接を受けたが、内定をもらえなかったということです。就職情報を検索した、企業説明会に行った、履歴書を出した、というだけでは就職活動とみなされません。JIUでは、卒業までに5社と面接をした記録を確認できれば、推薦状を発行するというルールを設けています。
- ⑥交換留学生、別科生は、特定活動ビザを申請できません。
- ⑦推薦状は2回の発行が可能です。それにより卒業後、最長12ヶ月、特定活動ビザで在留可能です。
- ⑧特定活動ビザを申請したい留学生は、卒業後すぐにキャリア形成・就職センターに来てください。
- ⑨特定活動ビザは、申請してから発給までに、1～2ヶ月かかることがあります。発給を待っている期間はアルバイトができません。



(ビザの発給条件は、社会情勢により変更になることがあります)

就職は大変だ！じゃ、簡単にしよう！（結論）

①正しい情報を集めよう。

（年次の違う学生のためのWebsiteや、アルバイトのためのWebsitesを使わないように！仕事経験がある方は、どんなWebsiteを使うべきか、就職センターに相談してください。）

②留学生歓迎の企業、外国人が働いている企業に応募しよう。

（SPIなどの試験がない、履歴書が手書きでなくてもよいなど、日本人と同じことをしなくてもよい企業、日本人と競争しなくていい企業を選ぶのがよい。留学生のための合同就職面接会にはそういう企業が多数参加。）

③留学生としての自分の強みを理解しよう。

（日本人ができなくて、あなたができることは何？それがわかればどんな企業で何をすればいいかハッキリしてくる。）

④どうして不合格になるのか、考えよう。

（理由がわかれば改善できる。）

⑤ひとりで悩まない。日本の学生とも交流しよう！

（あなたをサポートしたい人がいっぱいいる。同じ国の友達だけを頼らないで。）



キャリア形成・就職センターでの支援内容

- ・キャリアについての相談。
- ・ジョブフェアや求人についての情報提供。
- ・履歴書、小論文などの添削。職員と一緒に内容も考えます。
- ・日本語での面接練習。
- ・適性検査、筆記試験、面接の仕方などについての本や、日本の新聞(日経、産経)がいつでも読めます。
- ・ビジネスマナーを指導します。(服装、化粧、髪型、日本語での電話の掛け方、ビジネスレターの書き方、など)
- ・パソコン、プリンターがいつでも使えます。



東金キャンパス

キャリア形成・就職センター
千葉県東金市求名1 F棟1階
☎0475-55-8888
✉shushoku@jiu.ac.jp

紀尾井町キャンパス

キャリア形成・就職センター
東京都千代田区紀尾井町3-26 1号棟1階
☎03-6238-1120
✉kioicarri@jiu.ac.jp